

在宅業務に関する研修会シリーズ
「令和8年度胃ろう、腸ろう患者への散剤投薬に関する研修会」
のご案内

令和8年8月
公益社団法人静岡県薬剤師会

- 1 目 的
薬剤師は、地域包括ケアシステムにおけるチーム医療の一員として薬学的な専門性を活用し、在宅患者のQOL及びADLの改善、在宅医療における医薬品の適正使用、医療安全の確保、在宅医療チームの負担軽減、薬剤費用の適正化などに貢献することが求められている。
この研修会は、在宅医療における薬剤師の役割の理解と在宅医療を実施するに当たって必要な知識の習得と、医師、介護支援専門員等による多職種との連携の必要性を理解させることによって、県民の健康な生活の確保及び向上に寄与するものである。
- 2 日 時 令和8年10月4日（日） 13時～16時30分
※ **厳 守** 開始時刻10分前までに受け付けをお願いいたします。開始時刻を過ぎて受け付けをした場合は、所定の研修点数を付与されない事が有ります。
やむを得ない事情により開催延期・中止の場合は、メール送信、ホームページへの掲載の方法によりお知らせいたします。
- 3 会 場 浜松市薬剤師会 研修室 浜松市中区鴨江2-11-2 電話 053-455-2976
- 4 受講対象者 静岡県内薬剤師
※受講の際には、本人確認票（PECSのQRコード）及び本人確認用の身分証明書の原本（顔写真の付いた会員証、免許証など）を持参してください。
- 5 受 講 料 無料
- 6 定 員 30名
- 7 プログラム 別紙のとおり
※本研修会は、日本薬剤師研修センターが定める「集合研修」に該当し、「研修認定薬剤師制度」対象研修会として申請予定です。
研修会終了後、当該研修会の受講者データを日本薬剤師研修センターに報告しますので、予めご了承ください。
※本研修会は「在宅薬学総合体制加算」施設基準における外部の学術研修会としてご活用いただけます。
- 8 申 込 方 法 静岡県薬剤師会ホームページ「研修会・講習会等」又は下記URL、QRコードから、9月17日（木）までにお申込みください。締切日以前でも定員になり次第締め切らせていただきますので、お早めにお申込みください。
受講の可否は申込締切日以降、メールにて連絡します。

URL <https://forms.gle/EjozqiZiJ6KnZgCm7>



※研修会申込時に薬剤師名簿登録番号の入力に誤りがないようご注意ください。

- 9 問 合 せ 先 静岡県薬剤師会事務局（担当：山澤） 電話 054-203-2023 FAX054-203-2028
E-mail: chiikiiryou@shizuyaku.or.jp
- 10 そ の 他 欠席される場合は、予め県薬事務局までご連絡ください。連絡のない欠席は、事務局から確認の連絡をする場合があります。止むを得ず当日欠席の場合は、後日ご連絡くださいますようお願いいたします。

日本薬剤師研修センター「薬剤師研修・認定電子システム(PECS)」について

日本薬剤師研修センターでは、「薬剤師研修・認定電子システム(PECS)」が令和4年4月1日から開始しました。日本薬剤師研修センターの研修受講単位が付与される研修の受講、認定薬剤師の認定申請等のためには、各自PECSに登録する必要があります。

詳細については日本薬剤師研修センターホームページをご確認ください。

<https://www.jpec.or.jp/faq/about/ninteitetudukidenshika.html>

静岡県薬剤師会の対応については、静岡県薬剤師会ホームページ掲載「静岡県薬剤師会主催研修会の出席方法について」をご確認ください。

<https://www.shizuyaku.or.jp/38830/>

在宅業務に関する研修会シリーズ
「令和８年度胃ろう、腸ろう患者への散剤投薬に関する研修会」
プログラム

日時：令和８年１０月４日（日）１３：００～１６：３０

受付：１２時３０分～１２時５０分

場所：浜松市薬剤師会 研修室

司会：静岡県薬剤師会

時 間	30名（３名×１０グループ）
13：00～13：05 （５分）	開会あいさつ：静岡県薬剤師会 ＜研修室＞
13：05～13：50 （45分）	講義①「経口投与が困難な患者に対する薬剤投与を考える —胃ろう・腸ろう・経鼻栄養カテーテルを用いた経管投与の基礎—」 静岡県立大学薬学部 実践薬学分野 教授 内田信也 ＜研修室＞
13：50～14：35 （45分）	実習①「経管投与における基本手技」 ※指導 静岡県立大学薬学部 実践薬学分野 教授 内田信也 静岡県立大学薬学部 実践薬学分野 講師 三浦基靖 静岡県立大学薬学部 実践薬学分野 助教 河本小百合 ＜研修室＞
14：35～14：45 （10分）	休憩
14：45～15：00 （15分）	講義② 経管投与時に起こりうるトラブル —懸濁不良、凝集、チューブ閉塞、チューブへの吸着— 静岡県立大学薬学部 実践薬学分野 教授 内田信也 ＜研修室＞
15：00～16：15 （75分）	経管投与時に起こりうるトラブルとその対応 実習② 経管投与に適さない製剤の特徴を観察する 実習③ 経管投与時に注意を要する製剤の投与方法 ※指導 静岡県立大学薬学部 実践薬学分野 教授 内田信也 静岡県立大学薬学部 実践薬学分野 講師 三浦基靖 静岡県立大学薬学部 実践薬学分野 助教 河本小百合 ＜研修室＞
16：15～16：25 （10分）	質疑応答 静岡県立大学薬学部 実践薬学分野 教授 内田信也 ＜研修室＞
16：25～16：30 （５分）	閉会の挨拶：静岡県薬剤師会 ＜研修室＞